

～創価大学 現代GPフォーラム～

# ICTを活用した 自律的学習推進の実践と課題

平成20年3月17日(月) 13:00～17:00

創価大学 大教室 S101

主催：創価大学 教育・学習活動支援センター

一般、学生、大学関係者、どなたでも 無料 で参加できます。

問題回収・評価

協調的に作問可能な  
WBTシステム

問題を利用しテスト

問題評価 & コメント投稿

学習 & 作問

システムの3つの特徴

## インタラクティブ性向上

学生同士でコメントを投稿しあうグループレビューを加味する工夫によって、学生が思考力を鍛え、コミュニケーション能力を培うことにも連動させインタラクティブ性の向上が期待できる。

## 科目の標準化

異なる教員が担当する同一科目間でグループまたはピアグループを形成することにより、科目の標準化が可能となり、教育の質的保証の道具となることが期待できる。

## 教育活動の効率化

教員は学生が作成したコンテンツを活用することでよりきめ細やかな学習指導をすることができ、効率的に講義の質を高めることができる。またコンテンツ不足を解消し、システム導入の敷居を低くする。



## フォーラム参加申込書

※フォーラム参加をご希望する方は以下の枠内を記入し、上記番号へFAX送信してください。

フリガナ ご氏名		職種	教員・職員・学生 その他( )
連絡先ご住所	〒 -		
所属・団体名			
電話番号			
メールアドレス			
備考			

## 開催プログラム

学長挨拶  
(13:00~)

創価大学 学長 山本 英夫

基調講演  
(13:10~)

「ICTを活用した大学教育の質の保証と向上」  
独立行政法人 メディア教育開発センター 清水 康敬 理事長

現代GP取組説明  
(14:20~)

「本学における現代GPの取組みについて」  
工学部 助教 高木 正則

事例報告1 (14:50~)  
文学部 助教 清水 強志

事例報告2 (15:05~)  
経営学部 准教授 望月 雅光

パネルディスカッション  
(15:35~)

「ICTを活用した自律的学習推進の実践と課題」  
パネリスト：創価大学 ICT活用授業科目の教員、及びTA・SA(計6名)  
コメンテータ：日本ユニシス(株) 先端技術部 原 潔 上席研究員  
司 会：創価大学工学部 教授 勅使河原 可海

閉会挨拶  
(16:55~)

創価大学 副学長 馬場 善久



お問い合わせ：創価大学 教育・学習活動支援センター  
ICT活用教育推進部事務局  
〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236  
TEL:042-691-2668  
FAX:042-691-8158  
URL:<http://wbt.soka.ac.jp>  
Mailto:[ict@soka.ac.jp](mailto:ict@soka.ac.jp)

交通案内：JR八王子駅北口より階段を下りずに駅ビルの外へ、遊歩道を進み右手奥の階段を下り「12番」乗り場へ「東京富士美術館」行き、もしくは経由のバスにて20分。創価大学正門(東京富士美術館)前下車



携帯電話で交通案内が見れます